



認定こども園美祢幼稚園

えんだより



12月（師走 しわす）の抄

今年も残り1ヶ月。1年を振り返り、新たな年への一步を踏み出す、大切な時間を過ごしていきたいものです。

子どもたちの成長も目に見えて「すごいなあ」と思います。

ひな組は、寝返りからははいが出来るようになり、そして歩けるようになって、大きな成長です。

ひよこ組は、抱っこ、抱っこと言っていた子が、朝玄関から自分の荷物を持って部屋に行くようになりました。

つぼみ組は、着替えを先生が手伝っていましたが、自分できることも増えて、「もう自分できるんだね」と褒めています。

ももいろ組は、階段を上がる姿が最初心配でしたが、今では1歩1歩力強く上がっています。

きいろ組・そらいろ組は、自分でできることに自信をもち、下のクラスの子のお手伝いができるようになりました。

保護者の皆さんのお陰。たくさんの支えのお陰だと感謝致します。ご家庭と幼稚園が一緒になって、子どもたちに温かい言葉かけや見守る心を大事にしてきたからだと思います。

幼児期において大事なことの1つに「しつけ」があります。イメージとして、なかなか言うことを聞けない子に、大人目線で怒ったりすることのように思われますが、そうではありません。「しつけ」とは、漢字で書くと「躾」と書きます。身を美しくすること。ルールやマナーを身につけさせ、躾が正しく行われることで、相手に対する思いやりや、自己肯定感を育んでいきます。

子どもたちの成長を、小さな成功体験を積み上げていくことも大事ですが、失敗をどう乗り越えることができるか、長い目で見た時の将来に役立つ幼児教育を「すこやかに ころろゆたかに」見守っていきましょう。



おせち料理

お正月に食べるおせち料理には、それぞれに、様々な願いがこめられています。

黒豆…まめ（まじめ）に働き、まめ（元気）に暮らせますように。

数の子…卵の数が多いことから、子孫繁栄の願い。

鯛…姿形が美しく、「めでたい」。

昆布巻き…「こぶ」を、「よろこぶ」と「子生」

海老…腰が丸まっている人に似ているので長寿祈願。

紅白かまぼこ…紅はおめでたさと喜び、白は神聖さ。



おおみそか ～大晦日（12月31日）～

各月の末日「晦日」に対し、一年の最後の日である12月31日は「大」をつけて「大晦日」。

「除夜の鐘」は、古い年と一緒に人間の108の煩惱をたたき出すという意味が込められています。

「年越しそば」は、江戸時代の生かで忙しい大みそかにとりあえずそばを食べ、新年になってからゆっくりごちそうを食べていた習慣が世間に広まり、やがて「そばのように細く長く生きられるように」という縁起物となりました。

12月の予定

- 1日（月）自由登園日
- 3日（水）フリー参観日
- 4日（木）ネイチャーゲーム（そら）
- 6日（土）希望登園日 ※発表会予備日
- 10日（水）報恩講（幼児部）
- 12日（金）カワイ体育教室（幼児部）
- 15日（月）お誕生日会
- 17日（水）英語（そら）
- 18日（木）ぴよぴよらんど
- 19日（金）お弁当日
- 20日（土）希望登園日
- 24日（水）終業式、避難訓練
- 25日（月）・26日（金）冬休み預かり保育
- 27日（土）希望登園日
- 29日（月）～1月4日（日）年末年始休み



土曜日利用について

1月の希望登園日は、10日、17日、24日です。

利用希望の方は12月20日（土）までに、用紙を提出して下さい。

期限を過ぎての申込はお受けできないこと、ご了承ください。

12月のねらい

- そらいろ組** ○冬の生活、発表会ごっこ
冬の自然や年末の様子、生活の変化に関心をもつ。
- きいろ組** ○冬の自然あそび、発表会ごっこ
自然の変化を楽しみ、自然の生かした表現活動を楽しむ。
- ももいろ組** ○冬のあそび、発表会ごっこ
冬のあそびを知る。発表会ごっこを楽しむ。
- つぼみ組** ○冬に触れよう
冬の寒さや自然を感じ、戸外遊びに親しむ。
- ひよこ組・ひな組** ○冬の生活
冬の自然に親しみながら過ごす。